



固形化粧料の常識を覆す。

硬さと、なめらかさ。その両立への挑戦。

固形化粧料における、永遠のジレンマ

硬度・保型性

ワックス増量による硬度向上



感触の悪化、油っぽさ



なめらかな使用感

ワックス減量による感触改善

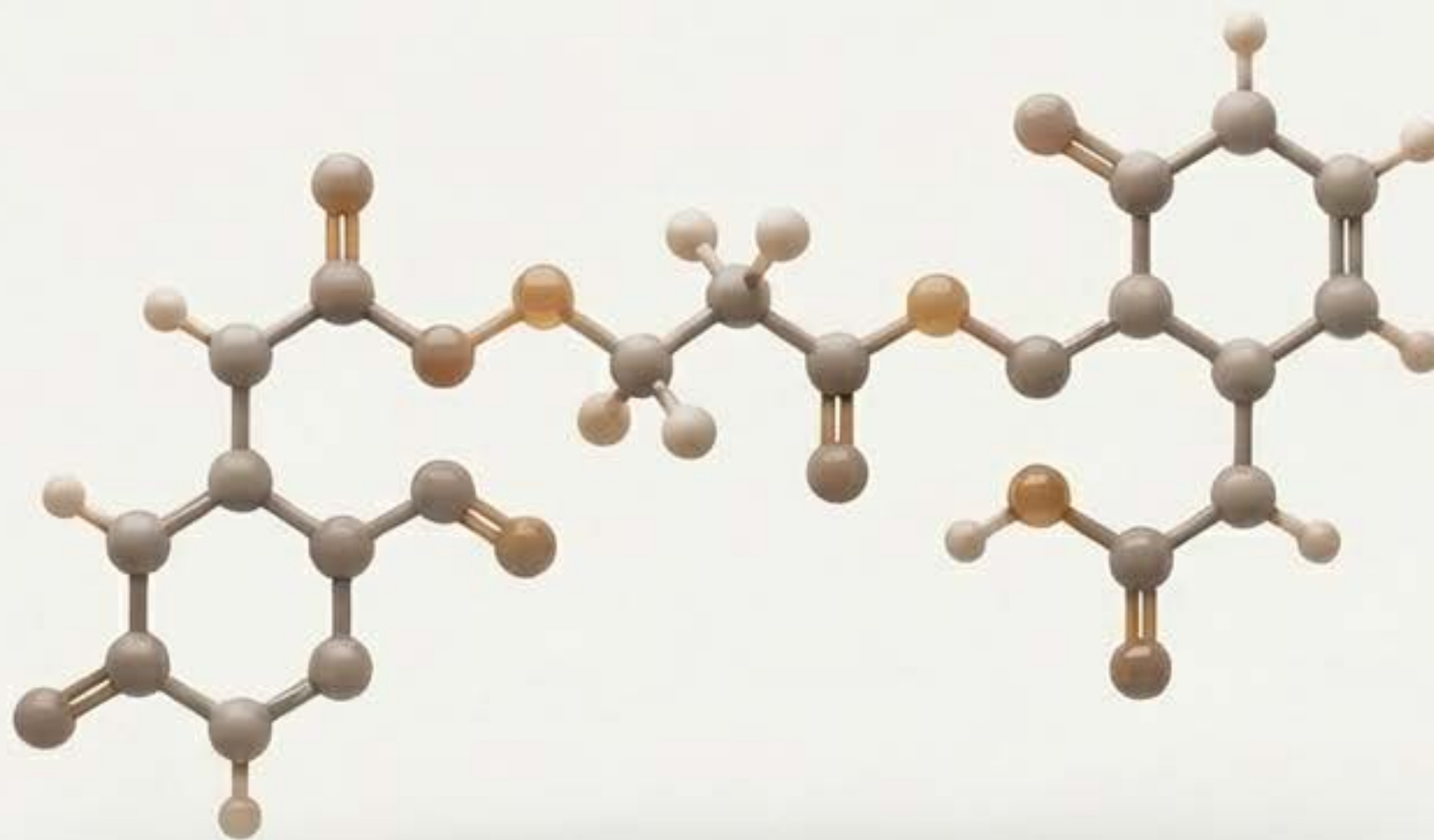


硬度不足、油染み発生



処方における「硬度」と「使用感」は、常にトレードオフの関係にあった。

そのジレンマを解決するために、開発された新素材。

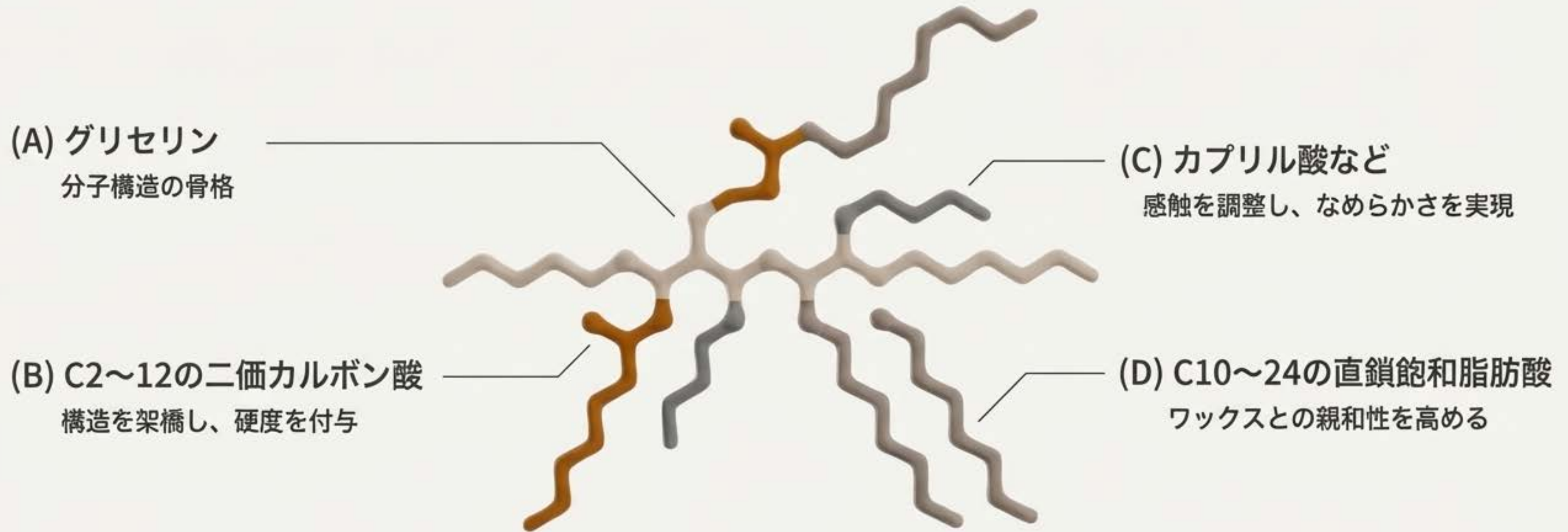


油性固形化粧品向け
硬度向上剤

特許第7657384号

ワックスの結晶性を阻害することなく、油剤をネットワーク内に安定的に保持。
硬度と優れた使用感を両立させる、特殊オリゴエステル。

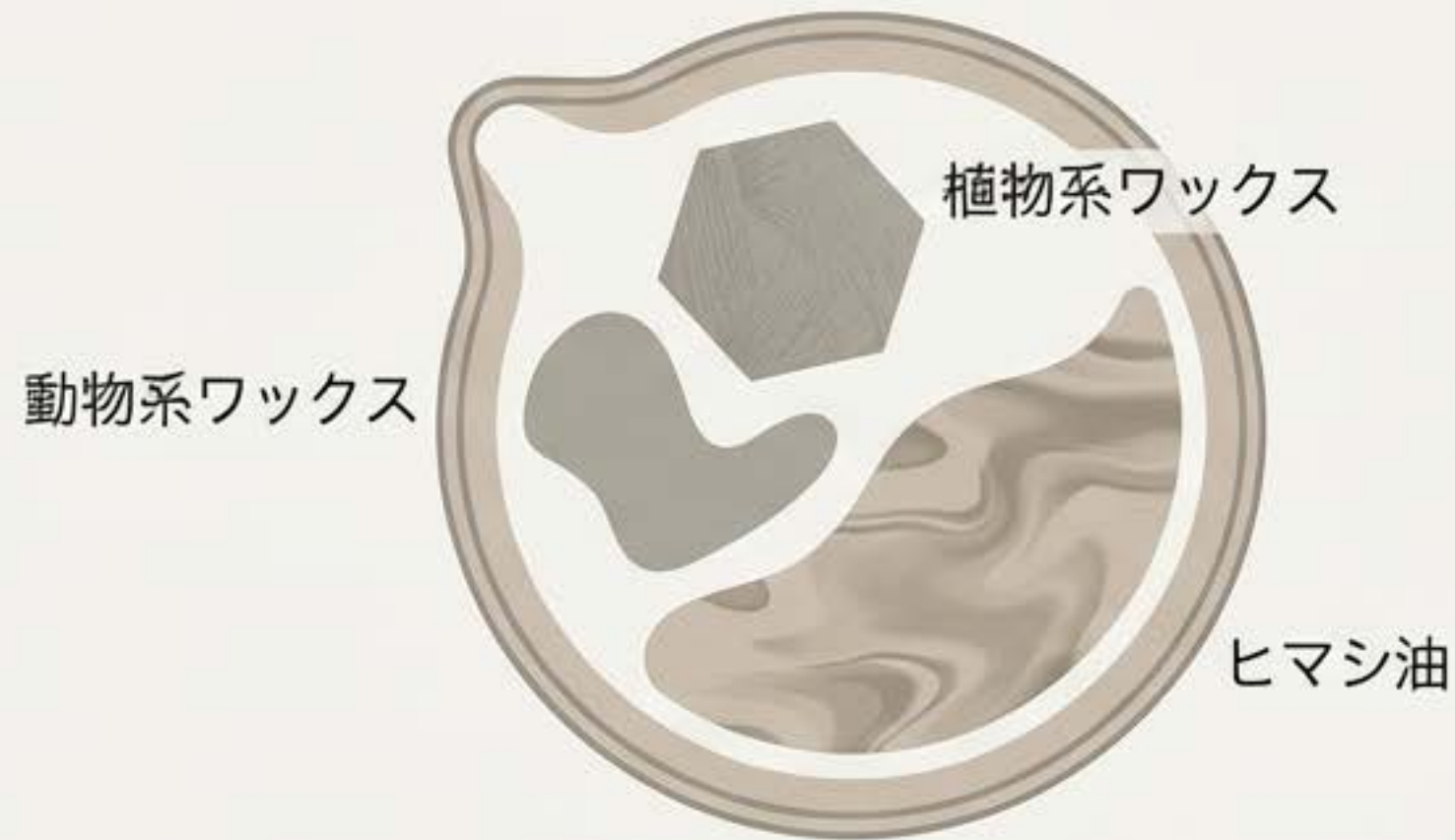
性能を最大化する、分子構造のアーキテクチャ



最適化されたモル比と質量比率が、このユニークな性能の鍵となる。

性能実証：従来処方との直接比較

比較例



実施例



Evaluation Points

1. 硬度 [gf]
2. 油染み評価

圧巻の硬度向上効果



処方にオリゴエステルを添加するだけで、硬度が最大**2.6倍**に向上。

同時に、加圧時の「油染み」を完全に抑制

比較例

C

C: 加圧した時に明らかに液油が染み出る



実施例

A

A: 加圧しても液油が染み出ない



優れた保型性とオイルコントロールを両立。



Application Showcase 1: リップクリームの再発明

The Challenge

十分な硬度を保ちながら、
ベタつかず、なめらかな塗り心地と、
唇の上で続くつやを実現する。

Our Solution

本開発オリゴエステルを配合した処方で、専
門パネルによる官能評価を実施。

硬さ、使用感、すべてにおいて市販品を凌駕する評価を獲得

	比較例11 (従来処方)	比較例12 (従来処方)	実施例28 (本品配合)
硬度 (gf)	122	113	314
油染みのしにくさ	E	C	B
つやの良さ	A	A	A
のびの良さ	A	A	A

「市販リップクリームよりも優れている」

リップクリームからファンデーションまで、広がる応用可能性



口紅（スティックタイプ）



油性ファンデーション



リップライナーペンシル

様々な油性固形化粧料において、同様の硬度向上効果と油染み抑制効果を発揮。

各処方方で実証された、優れた製品性能



口紅

「スティック状化粧料として十分な硬度を有し、使用時に油染みが少なく、くつき、のび、つやが良好であった。」



油性ファンデーション

「十分な保型性を有し、使用時に油染みが少なく、つき、のびが良好であった。カバー効果も高かった。」

新規オリゴエステルがもたらす、3つのブレークスルー



劇的な硬度向上

少量添加で処方硬度を
自在にコントロール。



油染みの完全抑制

温度変化や圧力に強い、
安定した製品品質を実現。



優れた使用感の両立

硬くても、なめらか。
ベタつきのない理想の
テクスチャー。



もう、硬さか、感触かで、妥協しない。

構造（ストラクチャー）と感性（センセーション）の融合。
油性固形化粧料の新たなスタンダードが、ここから始まります。